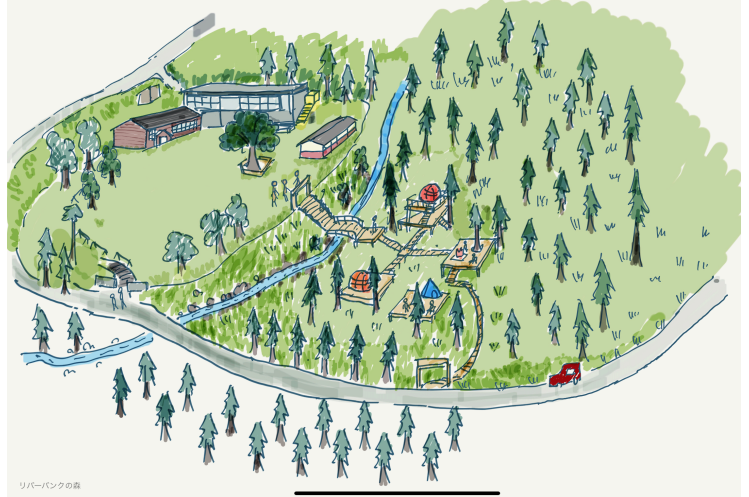


2000 人が集結する GOOD NEIGHBORS JAMBOREE の会場《リバーバンク森の学校》。

隣接する**森**を整え、**大人も子どもも安全に自然を楽しむ**ことのできる場を。



左：森を散策する体験ツアー 右：環境整備完成予想図



リバーバンクの森

クラウドファンディングのお知らせ

## 鹿児島にある廃校の森に

# デッキキャンプができる環境をととのえたい！

募集期間：～2020年7月23日（木）（目標額：400万円）

<https://camp-fire.jp/projects/view/285403>

**リバーバンク 森の学校**（旧長谷小学校） 鹿児島県南九州市川辺町本別府 3728-2



グッドネイバース・ジャンボリー会場の様子

Photo: MINAMI PHOTO STUDIO(南修一郎)

一般社団法人 リバーバンクは鹿児島県南九州市川辺町にある〈リバーバンク森の学校〉を囲む《森》を整備するため、ネット上での資金募集クラウドファンディングを行います。

周囲を360度森に囲まれた自然環境の中に佇む旧長谷小学校を再生した複合体験施設〈リバーバンク森の学校〉。昭和8年に建造された古い木造校舎、そしてその傍らには小さな二宮金次郎のブロンズ像が佇むという日本の教育の原型のような風景を残した場所です。2010年からは、県内有志の実行委員会が

川辺町地元の方々と交流を図りながら年に1回のフェスティバル「GOOD NEIGHBORS JAMBOREE」を行い、2000人が来場。廃校となった地域に賑わいを作り、地域の魅力を保存・発信が行われています。

[1] 隣接する 5,000 平米の森に、大人も子どもも安全に自然を体験できるデッキキャンプ施設をつくる環境整備をーコロナ禍に急遽立ち上げた資金プロジェクト。

本クラウドファンディングを立ち上げた一般社団法人リバーバンクは、この森の学校を守り、この場を拠点に地域課題の解決に取り組むチームです。

〈森の学校〉が 2016 年に地元自治体の方針で閉鎖〜取り壊しの決定が出たところ、前述の「GOOD

NEIGHBORS JAMBOREE」を行っていた坂口修一郎と有志、そして川辺地域に住む同校（旧長谷小学校）卒業生の方々と一般社団法人リバーバンクの前身となる団体を作り、2018 年から新たな複合自然体験施設として再生するべく動き出しました。

廃校舎の改修は 2018 年からのべ 200 名のボランティアの方々の参加もあり、ほぼ機能を取り戻すところまでできました。しかし、自然体験のフィールドである“森”の整備には、樹々の間伐にも特殊な技術が必要です。そこで、施設の整備を経た後に施設運営の売り上げの中から森の整備を計画。テスト運用をしていた 2019 年には年間で 20%ほどに向上していました。しかし、COVID-19（新型コロナウイルス感染）防止のための自粛により、施設運営も縮小せざるを得なくなったのです。

ただ、隣接する 5000 平米の森を整備し、地域の里山の樹々を植え直し、〈リバーバンク森の学校〉を訪れる大人も子どもたちも昔のように安全に自然を体験できるような場所にしたいー、という想いはコロナ禍を通してより強くなりました。そして、その目的を達成するためにこのクラウンファンディングのプロジェクトを立ち上げることとなったのです。



[2] 支援のリターン\*は、整備した森に植える“記念樹のオーナー”権や地域の“かわなべ牛”（総量 1.2kg\*\*）、そして“1 日貸切券”など、地元の魅力を伝えるプレミアムな内容。

本プロジェクトは、森の間伐、そして来場者が森を楽しめるよう沢にかかる橋の費用等、森の整備に 300 万円、そして廃校舎の整備の際にほぼ手付かずでいたトイレ等の水回りの整備に 100 万円のコストを賄うための 400 万円を目標額としています。

なお、支援は 1,000 円から可能で額に応じたりターンは 11 のコースから選ぶことができます。例えば、支援者の「希望のお名前」を記載した苗木プレートを設置し、植樹を行うオーナー権や同施設で 2 日間のキャンプをすることのできる権利、また黒毛和種のブランド牛“かわなべ牛”（1.2kg 分）と多様な選択肢があり、地元の方も遠くにいる方も本プロジェクトを応援できる仕組みです。 \*支援者へのお返し \*\*加工品含



南九州市の大自然が育んだ「かわなべ牛」  
盛り合わせコース 30 名様（20,000 円支援）



オータムキャンプ まるっと 2 日間満喫コース  
（2 名様招待）  
限定 20 名（15,000 円支援）

昔から変わらない美しい山々や川、そして住民の間に残り、いまだ息づく古い文化慣習が美しい地区川辺町。

ここのシンボリック存在のひとつである〈森の学校〉を取り巻く自然を大切に保存し、次世代へつないでいくための本プロジェクトをどうぞ貴媒体にてご紹介いただけますよう、よろしく願いいたします。

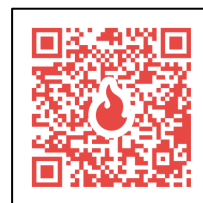


概要：タイトル：クラウドファンディング

## 「鹿児島にある廃校の森にデッキキャンプができる環境をととのえたい！」

募集期間：～2020年7月23日（木）（目標額：400万円）

URL: <https://camp-fire.jp/projects/view/285403>



### 一般社団法人 リバーバンクとは

鹿児島県南九州市川辺町にある森の学校を拠点に、地域課題の解決に取り組むチーム。「昔をまなぶ、今をまなぶ、未来のことはわからない！」をテーマに、地域内外のメンバーが一緒になって廃校活用・空家活用・地域資源活用などを行っている。

URL: <https://riverbank.jp/>



**メンバー** 地域住民 発起人：東 大海、東 敬一郎、有村 光雄  
地域住民 発起人／リバーバンク ハウジング担当：ジェフリー・S・アイリッシュ  
代表理事：坂口 修一郎 コーディネーター：末吉 剛士  
森の学校 管理人：永山 貴博、浜田 琢夢 コミュニケーションディレクター：大重 絵里、黒瀬 優佳

### ●広報のお問い合わせは下記までご連絡ください。

担当 一般社団法人リバーバンク 永山貴博 [info@riverbank.jp](mailto:info@riverbank.jp) tel.090-4744-9043

(広報協力：サンカイ・プロダクション合同会社 四元朝子 [contact@sankai-pro.com](mailto:contact@sankai-pro.com) tel.080-4157-5531)

参考写真：〈リバーバンク 森の学校〉で行われている活動例



上段

左：GOOD NEIGHBORS JAMBOREE 2019 で森を背景にした二階堂和美のライブ

右：子どもたちと森を散策するツアー

下段

左：食堂棟でのパーティ

右：校庭で行われたワークショップ

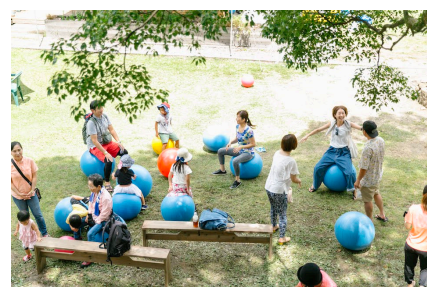


Photo:Shuichiro Minami